

13:00~16:00

主



https://doi.org/10.1016/j.sbsbs.2019.05.001

言
語
學

(言語学・言語学・歴史学・人類学)

異分野協働の足掛かりをつくることを目的としています。

参加費：無料

アドバイザー：尾立 薫（京都産業大学）

談議

歴史学

人類学

11:00
→12:00 「フィールドノートからの探検」
「観望状態」 宮川雅之 (A46)

【第一部】 各分野のフィールドワークの紹介

歴史学のフィールドワーク紹介

11:30
→12:30 「鎌倉地のニホンザルのアカンボウは
どのように冬を過ごすのだろうか？」
宮川雅之 (A46)

12:30
→13:30 「ニホンザルの声のやりとりを野外で調査する」
杉浦英樹 (A46の学術発表会場にて)

言語学のフィールドワーク紹介

13:40
→14:00 「僕らはどうやってその方言を発見しているのか」
片岡真喜 宮部多良間村での越後方言学調査
片岡真喜 (A46の学術発表会場にて)

14:00
→14:30 「とりあえず行ってから考える」
ザンバルでのスワヒリ語の方言調査
宮部真 (A46)

歴史学のフィールドワーク紹介

14:30
→14:40 「オーストラリアで史料の海にたづねる」
杉浦英樹 (A46)

【購買說明】2011年9月-12月

【第一編】各分野のフィールドワークの紹介

● 2014年11月14日

11:30 「熊鷹地のニホンザルのアカンぼうは
どのように冬を過ごすのだろうか？」

220 「ニホンザルの声のやりとりを野外で調査する」
221 紅蓮寺(宮城) 紅蓮寺(宮城) 紅蓮寺(宮城)

言語学のサマリー - 教科書 - 中国語

22-40 「僕らはどうやってその問題を解決しているのか」
 沖縄県宮古郡多良間村での緑地定着学的調査

18-100 「とりあえず行ってから考える」
→ 18-111 ザンザバルでの入学と11国の方言調査
18-100

解法 2 同様に、 $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{8}$ となる。

1498 「イスタンブールで世界の海にとびこむ」
1499 阿部泰三とオスマン

人類学のフィールドワーク調査

1998 『ケニアの音楽／読者との
一対一』 読者とのフィールドワーク（私の場合）
音楽療法 100号

【第三回】 魏城

質疑応答と議論

1. 東京府立総合リハビリテーションセンター（東京都） 2. 東京府立総合リハビリテーションセンター（東京都）

お問い合わせ先： 山口県農林水産部 twins@pref.yamaguchi.jp (Twitter) 宛先不明なお問い合わせ先へ